

SCRUM

～ス ク ラ ム～

北海道恵庭南高等学校
進路指導部通信
第 9 号
令和5年1月18日

一般受験

いよいよ

ラストスパート

大学入学共通テストも終わり、いよいよ個別学力入試（一般受験）のスタートです。今年度は11人の3年生が、一般受験に挑みます。志望校数は1～4校ですが、異なる学部・学科への出願やA日程・B日程など異なる日程での出願により、出願数は6～8校くらいになりました。2月は受験が続き、心身共に辛い状況になります。睡眠と食事をしっかり取って、全力を出し切って欲しいと思います。頑張ってください。また、大雪によりJRが運休する場合がありますので、前もって天気予報をしっかりと確認しておきましょう。（ちなみに昨年はJRの運休により、前日からホテルや親戚の家に宿泊して受験した生徒もいました。）

1・2年生
倍率もチェック！

一般受験のメリットは推薦や総合型と違って複数の受験ができることです。例えば経済学を学びたいと思った場合、札幌近郊だけでも北海学園大学、北星学園大学、札幌学院大学、札幌大学などがあります。そこから各大学の研究テーマや就職先、偏差値、通学のしやすさなどを比較しながら志望校を絞っていきます。その際に、目を通して欲しいのが過去の受験データです。倍率はもちろんですが、何人が受験して何人が合格したのか、その実数を把握して検討してください。

*下表は2022年度と2021年度の受験データです。

大学	学科	2022 年			2021 年度		
		倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数
札幌学院大学	経済	5.9 倍	302	51	4.5 倍	319	71
北星学園大学	経済	2.3 倍	491	216	2.5 倍	556	219
北海学園大学	経済	2.2 倍	1,175	538	2.6 倍	1,228	479
札幌大学	経済	1.4 倍	153	111	1.2 倍	179	152

倍率では札幌学院大学が5.9倍でダントツです。北星と北海は倍率だけ比べるとあまり変わりませんが、受験者数を比べると大きな差があり、北海では600人以上が不合格になります。1・2年生の皆さんはこういったデータも志望校決定の参考にしてください。

3年生

就職

2月くらいから入社前研修を行う企業があります。いつ連絡が来ても良いように生活リズムを崩さず、身だしなみも整えておきましょう。

進学

卒業時に調査書が必要になる大学・専門学校があります。

3 / 1 付けで発行しますので、入学手続き書類を確認して、2月中旬までに担任に申し出てください。なお、4 / 1 以降は卒業生となるため、発行に費用がかかります。

進路の予定 1・2月

1月からは1・2年生向けのオープンキャンパスが始まります。是非参加してください

	3 年	2 年	1 年
1 / 16 (水)	大学入学共通テスト自己採点結果提出		
2 / 1 (水)	進路体験報告 (22 名)	進路体験報告	
2 / 8 (水)		看護学校進学希望者説明会	

模 擬 試 験 1 月～2 月

実施日	学年	業者	模試名	値段	申込締め切り日
1 月 21 日	2	ベネッセ	実力診断テスト・1 月	2,400 円	申込済み
	1	ベネッセ	実力診断テスト・1 月	2,100 円	
	2	実教	第3回高2公務員模試	2,000 円	
	2	実教	第2回就職模試	1,600 円	
	2	河合塾	全統共通テスト高2模試	3,400 円	
2 月 4 日	2	ベネッセ	大学入学共通テスト模試・2 月	3,600 円	2 月 7 日
2 月 4 日	2	看予備	第4回高2看護模試	3,100 円	
2 月 25 日	2	実教	第4回高2公務員模試	2,000 円	
2 月 25 日	2	実教	第3回就職模試	1,600 円	



ニュースと時事問題～面接・小論文対策

経済：ファーストリテイリング 3 月から賃上げ
 政治：異次元の少子化対策
 国際：中国からの入国水際対策とビザ停止
 医療：コロナウィルス XBB.1 株道内で初確認
 宇宙：JAXA データ改ざん
 IT：保険会社 200 万人分の個人情報流出



2022 年の日本の出生数は前年比 -5.1 % で 77 万人となり、2030 年に 80 万人を下回るとされていた国の予測を 8 年も早いペースで少子化が進んでいます。日本の出生数は 1973 年の 209 万人を境に減り続け、このままいくと 2050 年には 2 人に 1 人が 60 歳以上と予想されています。少子高齢化は労働人口の減少につながり、経済力の低下を引き起こします。また、社会保障制度の維持や病院・介護施設の不足、大都市の高齢化、地方消滅の危機など数々の問題を引き起こすと言われています。そうした危機感から東京都を初めとし、国や様々な自治体が少子化対策を検討し始めました。岸田総理大臣が掲げた異次元の少子化対策で日本の未来はどうなっていくのでしょうか。1・2 年生の皆さん、経済・経営・福祉・介護・医療・教育・保育など自分の目指す分野の視点に立って、少子高齢化の原因とその対策について調べ、まとめてみましょう。